

【取組内容1】 アンケートツールを活用した理解度の可視化による学びの向上

中学3年 数学 相似の位置と相似比

活用ツール

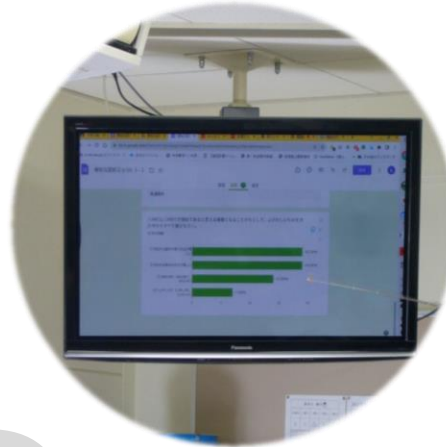
Google Classroom・Googleフォーム

デジタルは対話のツール 新たな気づきによる学びの向上



1 Google Classroomでフォームを配信

図を見ながら相似の位置を考える
 選択肢の中から正しいものを全て選ぼう
 ひっかけの選択肢も用意されているよ！



2 Googleフォームで集めた回答を共有

クラスや個々の理解度を、すぐに授業に反映できる！
 ひっかけの選択肢を選んだ生徒が30%も…
 クラスの結果は、興味、関心のきっかけになります



3 デジタルだけじゃない！

終わりの数分を利用して生徒同士で教え合い
 Googleフォームの結果やみんなの意見が
 “新たな気づき”につながります！

授業を終えてみて～生徒が中心の授業へ～

普段から発表の手が上がりにくい学年のため、Googleフォームを活用して回答を収集したことで全員が答える（参加する）ことができた。
 また、生徒全員の理解度を捉えて、その授業時間内に学習内容の定着に取り組むことができた。
 今後さらに生徒の自由な考えや意見が出せる、共有できる、生徒が中心の授業づくりに活用を進めていきたい。

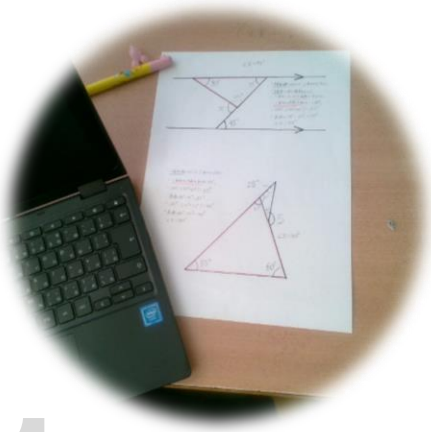
【取組内容 1】 端末を活用した生徒を主体とする学びへの取り組み

中学2年 数学 平面図形（角度）

活用ツール

Google Classroom・Googleスライド

効果的な補助線を考え、既習知識を活用できる力を身につける



1 自分の回答を撮影しよう

角度の課題に補助線を入れてみよう
自分の考えを写真で撮影
わからないときは友達と一緒に考えよう



2 Googleスライドで共有しよう

Classroomで共通のスライドを配布
撮影した写真をスライドに添付して共有する
他者参照しながら取り組めるのが魅力



3 共有したスライドをみてみよう

クラスみんなの回答をみてみよう
同じ課題なのに、補助線の入れ方はバラバラ
新たな気づきや知見につながる

授業を終えてみて～個別最適学びへ～

生徒同士での共有もできるため、普段あまり取り組めない苦手な生徒が人の回答を参考に取り組んでいた。
リアルタイムで生徒の回答チェックができ、いい回答をすぐに共有することができた。随時、生徒のフォローもできた。
生徒主体で取り組む時間に教諭が何をすべきか、今後、取り組みを深めていくことが必要

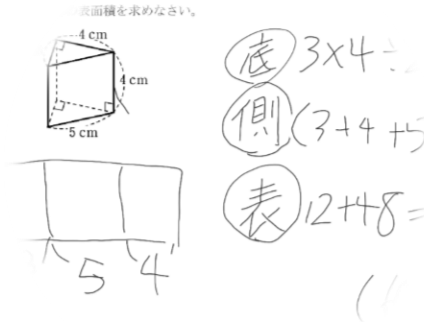
【取組内容 1】 端末を活用した生徒を主体とする学びへの取り組み

中学1年 数学 空間図形（作図）

活用ツール

Google Classroom・Google Jamboard

おうぎ形の面積を利用して、いろいろな面積を考えよう



1 グループで課題に取り組もう

グループで話し合いながら考える
意見を出して話し合うことはとても大切
話し合ったことはJamboardに記入

2 他のグループはどのように考えているかな

Jamboardは共同編集
他のグループの回答も参照しながら取り組む
共同編集でありがちなイタズラも…

3 みんなの回答までのプロセスを見てみよう

教員がみんなの回答を見ながら解説
グループによってアプローチが異なる
いろんな視点で課題に取り組むことが大切

授業を終えてみて～共同的な学びの実施～

課題に対して同時に書き込むことができるので、グループで話し合いがやすく、プリントで行うよりも共有しやすい。
PCに手書きをすることが慣れていないため、字が読みにくいですが、数学は手書きのほうが考えやすい。
生徒は集中して取り組むことができおり、想定していたよりも良かった。

【取組内容1】 アンケートツールを活用した理解度の可視化による学びの向上

中学2年 英語 単元のふりかえり

活用ツール

Google Classroom・Googleフォーム

単元終わりにポイントを振り返り、知識の定着を図る



1 Google Classroomでフォームを配信

単元終わりに単元別テストを実施
生徒が自分のペースで取り組む
英文を打つのに四苦八苦する子も…



2 Googleフォームの採点機能を活用

フォームの採点機能を活用し、回答と解説を共有
教員は生徒の進捗を確認
学習は理解度を知るところから！



3 自分にあった学習ツールの選択

単元別テストの結果ふまえ自主学習
わからないところは、Webで調べたり、
教科書やノートで振り返って学習

授業を終えてみて～生徒の理解度に合わせた授業へ～

単元終わりに単元別テストを行うことで、生徒自身のペースで振り返りを行うことができた。
覚えていない単語や苦手な文法に気づき、自主学習を進めることで知識の定着につながっている。
教員も進捗を確認しながら、生徒のフォローを行うことができ、生徒の学習を主体に取り組むことができた。

【取組内容 4】 クラウドを活用した校務の業務効率化

校務・学校事務・職員会議

活用ツール

Google chat・Google ドライブ

端末を日常使いのツールとして活用することで校務を業務効率化



1 Google chatで欠席状況を共有

学校のチャットスペースに欠席連絡を共有
教室に戻れない教員にも瞬時に共有
担任だけでなく、教科担当も把握できる



2 職員会議資料の共有

会議資料のクラウド化を試行
資料をドライブで共有することで、ペーパーレス化
一部資料は共同編集で効率化



3 教育委員会と学校の連携を円滑に

教育委員会と学校の連携はチャットやドライブで
押し返しの電話やデータ提出の業務を効率化
良い取り組みは全教員にチャットスペースで共有

端末を活用した業務効率化に取り組んでみて～みんなの反応～

共同編集できることで、ファイルのバージョン管理が格段に楽になった。
チャットスペースで全体に連絡できることが、連絡の行き違いや漏れ防止につながっている。
ペーパーレス化に引き続き、取り組んでいく。

【取組内容5】 地域に拓かれた学校への取り組みの推進

学校給食 家庭・地域との連携

活用ツール
Googleサイト

家庭との連携を深めながら、地域の人々の食や健康を推進する



1 Googleサイトを開設

栄養士が学校給食に関するサイトを開設
<https://sites.google.com/e-net.nara.jp/jhs-shikige/index/lunch?authuser=0>

2 日々の学校給食を公開

子どもたちが食べている給食を公開
 献立だけでなく、給食写真、解説も掲載
 親子の会話のきっかけにも！

3 学校給食のレシピを公開

学校給食のレシピを公開
 保護者だけでなく、地域の方にも
 式下中学校の味を知ってもらおう！

ホームページに公開をしてみても～保護者からの反応～

学校給食で何を食べてきたのかわかるので良いと感じる。
 給食の話題が家庭でできるのが良いと感じる。
 子どもがおいしかったと言う給食のレシピを知ることができてうれしい。